

2016

8

7/22(金)～8/28(日)

企画展
会場
企画展示室

松江の近代化を支えた

鉄道とその歴史展

～蒸気機関車からTWILIGHT EXPRESS瑞風まで～

山陰における鉄道は、明治の開通以来、都市部を中心とした地域の発展に欠かせない役割を果たしてきました。本展覧会では、山陰において鉄道が地域振興に果たしてきた役割を、時代の変遷に沿って伝えるとともに、輸送を支えてきた車両の雄姿などを保存模型などで紹介します。同時に、新幹線への接続を契機とした電化や高速化などの歴史をひもとくとともに、内外から期待と注目を集める「トワイライトエクスプレス瑞風」(2017年に運航開始を予定)の模型展示などを通じて、鉄道の新たな役割や可能性を照らします。

9

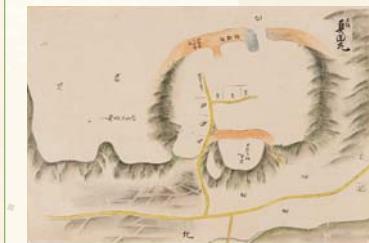
9/16(金)～11/6(日)

企画展
会場
企画展示室特別展 没後350年記念
祖父は家康と秀吉 松江藩主

松平直政の生涯

—真田丸攻めで初陣を飾った武将—

平成28年は松平家初代松江藩主である松平直政没後350年にあたります。堀尾家2代、京極家1代の後、出雲国へ入国した松平家は、以後10代230年にわたり松江城主として出雲国18万6千石を支配しました。ふたりの天下人・徳川家康と豊臣秀吉を祖父に



持ち、松江藩の礎を築いた初代松平直政の生涯を、徳川家や越前松平家・松江松平家に伝えられた宝物の数々から辿ります。

新発見[初公開]
『極秘諸国城図』より
真田丸の図(松江歴史館蔵)

10

10月の
土・日・祝・7日(金)
は水燈路開催に合わせ
21時まで開館

11

12

2017

1

2

3

2月中旬～3月下旬(予定)

企画展
会場
企画展示室

松江 今昔展(仮題)

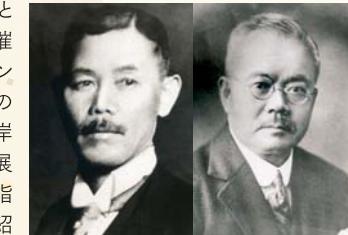
開館6周年記念

展示室 観覧無料日 3/19(日)

企画展 生誕150年記念
國を動かした出雲人

若槻禮次郎と岸清一

生誕150年を迎える松江市出身の若槻禮次郎と岸清一を特集します。若槻は昭和初期に2度内閣総理大臣となり、ロンドン軍縮會議では日本の首席全権となって世界軍縮に向けて尽力しました。その精神は東京裁判のキーナン首席検事から「眞の平和愛好者」と称されました。岸は3度の国際オリンピックで日本選手団を率い、国際オリンピック委員会(IOC)の委員となり日本でのオリンピック開催を目指しました。後にブランデージIOC会長が、戦後の東京オリンピックの開催は岸の功績であると称えました。展示では国際的な平和を目指した両氏の功績を顕彰し、紹介します。



若槻禮次郎、岸清一(松江歴史館蔵)

【第四期】7/22(金)～8/17(水)
(第一期から第三期は終了しました。)

会場
基本展示室内

スポット展示

一小泉八雲が応援した写真家

Mr.HORI NYで活躍した松江出身の写真家・

堀市郎写真展

明治時代、単身渡米し、一流の写真家として評価された堀市郎が撮影したポートレートの数々の中から、第4期は早川雪洲ら俳優の肖像写真などを展示します。



堀市郎撮影『早川雪洲肖像写真』(個人蔵)

8/19(金)～9/14(水)

会場
基本展示室内

スポット展示

松江の名大関 雷電為右衛門の刀

江戸時代の力士・雷電が所有していたと伝わる刀を展示します。

9/16(金)～10/19(水)

会場
基本展示室内

スポット展示

国宝天守の城下絵図
～姫路城・犬山城～

『極秘諸国城図』に
みえる姫路・犬山の
城絵図を展示します。

10/21(金)～12/14(水)

会場
基本展示室内

スポット展示

新収蔵品の、鎮撫使にまつわる文書
を紹介します。

12/16(金)～2/15(水)

会場
基本展示室内
企画展示室前

スポット・ミニ展示

前原一誠と松江藩

7/8(金)～8/17(水)

会場
企画展示室前

ミニ展示 一松江城国宝1周年記念—
松江城を描く～リーチ・山下清・平塚運一～

松江城国宝指定1周年を記念して、バーナード・リーチ、山下清、平塚運一による松江城を描いた作品を展示します。



8/19(金)～11/6(日)

会場
企画展示室前

ミニ展示

松江藩の御用絵師が描いた
徳川家康とその孫・松江藩主松平直政
真田丸を攻める直政の初陣図・見守るかのごときの家康



11/7(月)～12/14(水)

会場
企画展示室前

ミニ展示

若槻禮次郎・岸清一展

企画展「國を動かした出雲人 若槻禮次郎と岸清一」の開催にあわせて、若槻や岸に関する資料を展示します。